

芝生スーパー

取扱説明書



 **和光商事** **WAKO**
株式会社

業務サービス部：048-864-5636

<https://wako-shoji.jp>

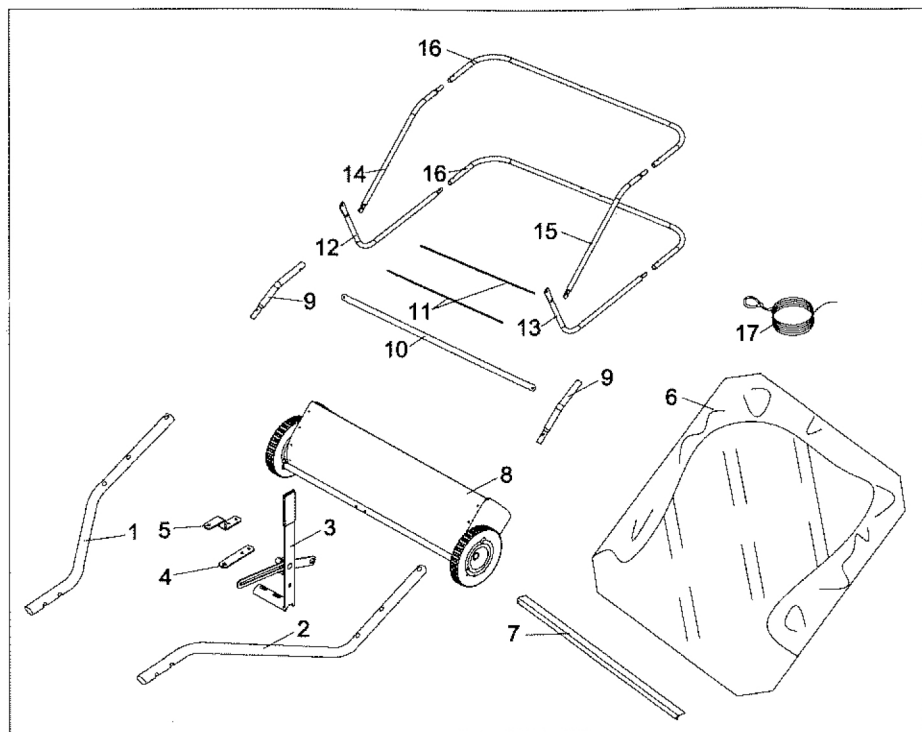
安全のために

1. 本取扱説明書および乗用芝刈機のマニュアルをよく読んで、使用前に操作方法を確認してください。
2. 子供は使用しないようご注意ください。
3. 本機械に乗らないようご注意ください。
4. 身体や衣類には絶対にホッパー・ロープを付けないでください。
5. 牽引している間はロープを持たないようにしてください。牽引している間はロープなどがタイヤや回転するパーツに近づけないようにしてください。
6. 整備されていない場所や斜面などで使用の際は、制御不能を防ぐためにゆっくりとした速度で操作してください。
7. 最高制限速度は 9km/h です。
8. 本機械は通常の道路や高速道路で使用しないでください。車道のそばで使用の場合、交通状況をよく確認してください。
9. 本機械は芝生掃除に使用されるためのものです。枝や石、鉄などのような重く鋭いごみには使用できません。
10. 最大能力を超えた使用はしないでください。
11. 乗用芝刈り機におけるブレーキ性能や安定性は本機材により影響を受ける恐れがあります。乗用芝刈り機の性能に合わせて、本機材の限界を超える容量の芝を収納したままご使用されると、事故の原因となります。特に傾斜のきつい場所では十分に注意してください。
12. 障害物などに当たった場合は、乗用車と本掃除機を止めて検査してください。障害が認められた場合はただちにご使用を止め、修理してください。
13. 本掃除機は火から離してください。火種などがある場所ではブラシとホッパーにより、火事の原因となる場合があります。
14. 掃除機を格納する前に、自然発火を回避するためにホッパー・バッグを常に空にしてください。
15. 強風のような悪天候の中では本掃除機を使用しないことをおすすめします。
16. ご使用により消耗してきた部品をそのままにしての使用はお控えください。事故の原因となります。
17. 使用前には回転部品などにオイルなどでメンテナンスをしてください。



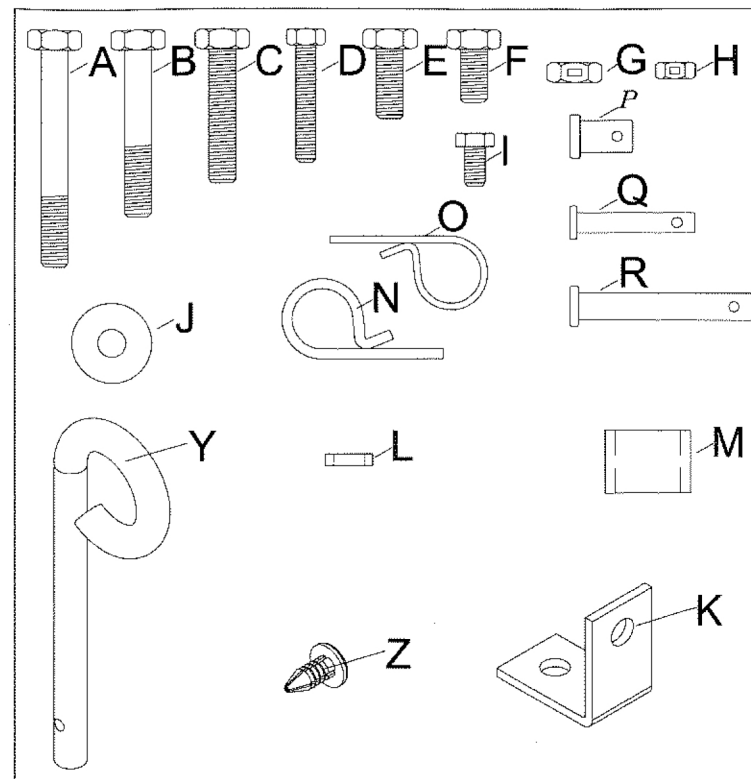
このマークは注意を喚起するためのものです。事故を引き起こさないためによく確認してください。

本機材に含まれるもの



1. 接続チューブ(右)
2. 接続チューブ(左)
3. ハンドル部品
4. 接続ブラケット(直)
5. 接続ブラケット(角)
6. ホッパーバッグ
7. 接続ロッド
8. スイパーハウジング
9. バッグアームチューブ (2本)

10. バッグフレームストラップ
11. ホッパーサポートロッド (2本)
12. 下弦ホッパー横チューブ(右)
13. 下弦ホッパー横チューブ(左)
14. 上弦ホッパー横チューブ(右)
15. 上弦ホッパー横チューブ(左)
16. 後方ホッパーチューブ (2本)
17. ロープ



REF.	数量	部品名	REF.	数量	部品名
A	2	M8x65 ボルト	K	1	アングルブラケット
B	2	M8x50 ボルト	L	1	調整ボルスパーサー
C	2	M8x40 ボルト	M	2	接続スパーサー
D	4	M6x40 ボルト	N	5	R ピン Ø3
E	1	M8x20 ボルト	O	4	R ピン Ø2
F	1	M8x16 ボルト	P	2	クレビスピン Ø9.5x25
G	8	ナイロンロックナット M8	Q	4	クレビスピン Ø6x37
H	6	ナイロンロックナット M6	R	2	クレビスピン Ø8x59.5
I	2	M6x12 ボルト	Y	1	接続ピン
J	1	フラットワッシャー(大) Ø8	Z	4	プラスチックプラグ

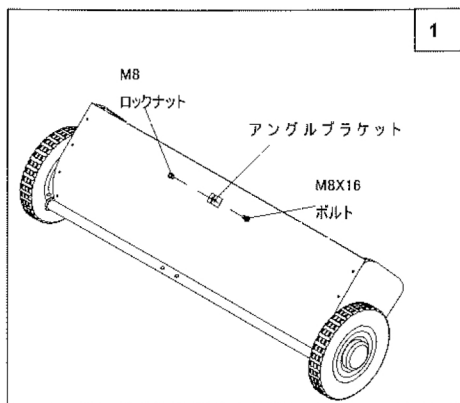
組み立て方法

梱包ボックスよりすべての部品またはパーツを取り出して、部品表にあるすべてのパーツが含まれていることをご確認ください。

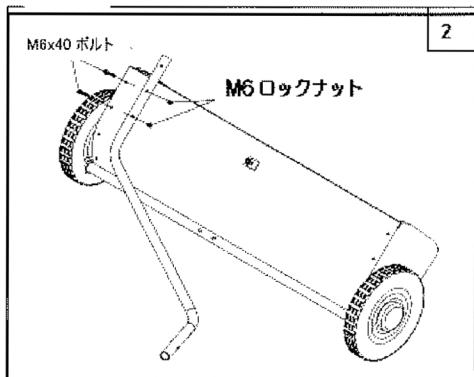
スーパー組み立て手順

注意: 右側とは、乗用芝刈り機に乗った際に進行方向右側となります。また、左側とは同様に進行方向に対して左側を指します。

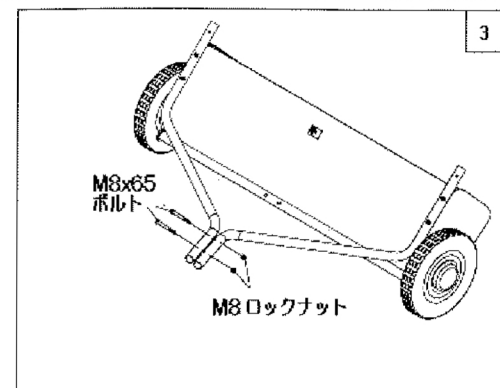
1. (図 1) M8x16 ボルトと M8 ロックナットを使用してアングルブラケットをスーパーハウジングに取り付けてください。アングルブラケットは図のようにハウジングに並行となる向きに固定してください。



2. (図 2) 接続チューブ(右)を M6x40 ボルトと M6 ロックナットでスーパーハウジングに固定します。まだきつく固定しないでください。また、同様に左側の接続チューブも取り付けます。



3. (図 3) 2つの M8x65 ボルトと M8 ロックナットで左右の接続チューブ同士を軽く締めてください。



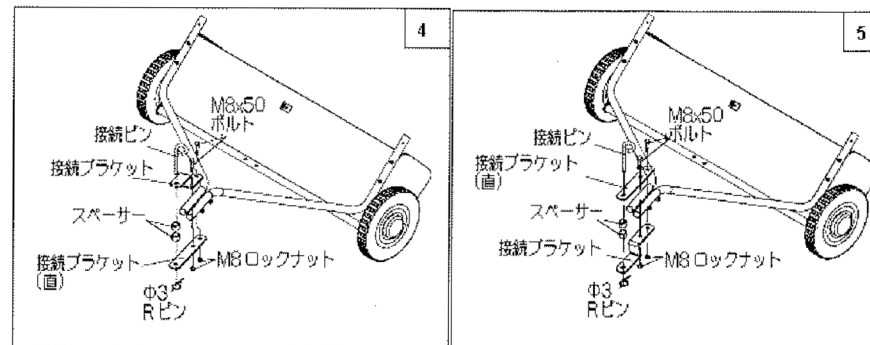
※ご使用者の乗用芝刈り機の高さに合わせて以下の図4と図5をご参照ください。

もしも乗用芝刈り機が 279mm から 330mm の高さの場合は図4を、203mm から 279mm の場合は図5をご参照ください。

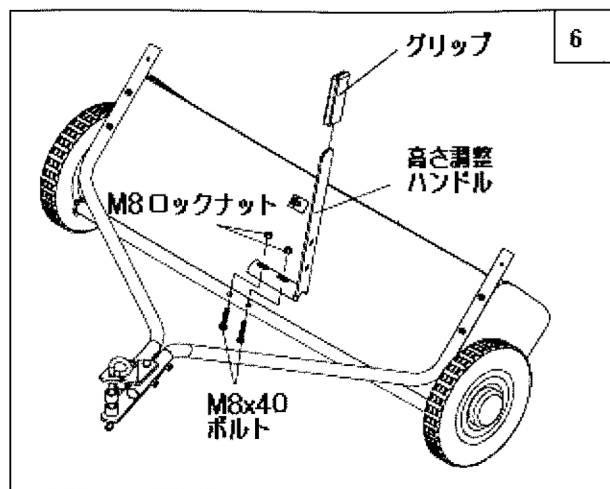
4. (図 4、5) 接続ブラケット(直と角)を M8x50 ボルトと M8 ロックナットでチューブに接続します。ボルトは接続チューブをまたいで取り付けのようにします。(図4の場合はブラケット(角)を上、図5の場合はブラケット(直)を上位置させます。)まだ、きつく固定はしないでください。

5. この時点で接続チューブをスーパーハウジングに4つのボルトできつく締めてください。次に接続チューブ同士の2つのボルトをきつく締めてください。最後に接続ブラケットを接続チューブにしっかりと固定します。

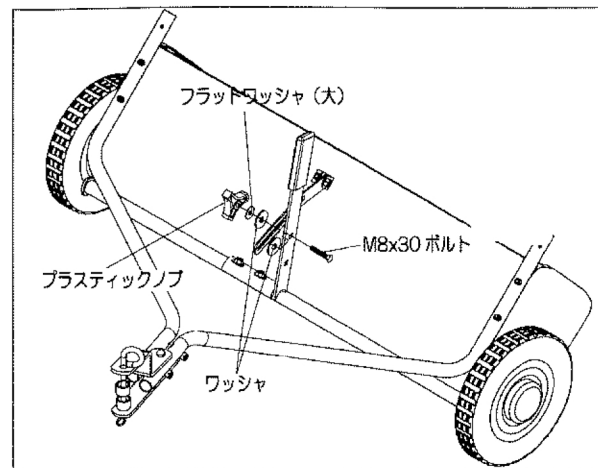
6. (図 4、5) 続いて接続ピン、スペーサー、R ピン 03 を接続ブラケットに取り付けます。



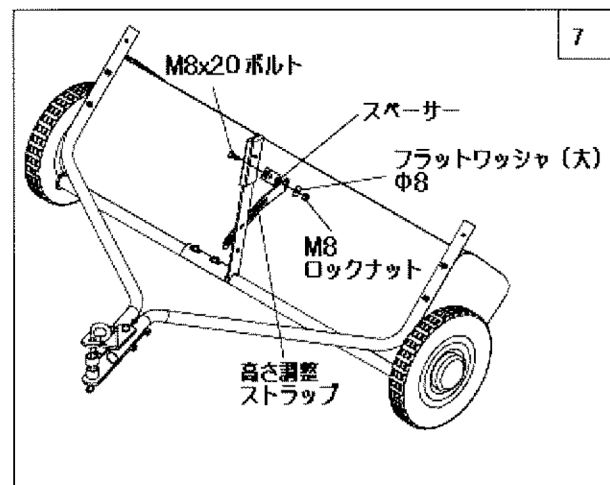
7. (図 6) 高さ調整ハンドルを調整チューブに接続します。2つの M8x40 ボルトと M8 ロックナットで軽く締めてください。



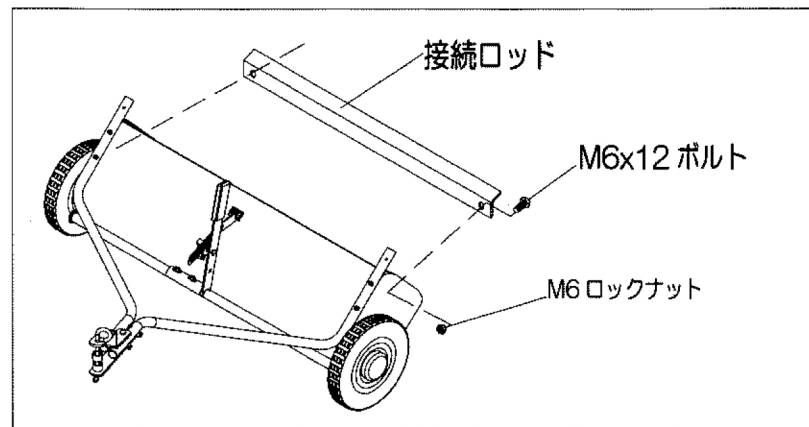
9. (図 8) 高さ調整ハンドルと調整ストラップの間にワッシャをはさみ、プラスチックノブとボルトで固定してください。



8. (図 7) 調整ブラケットを通しながら M8x20 を差し込み、スペーサーと高さ調整ストラップをフラットワッシャ(大)φ8 と M8 ボルトできつく固定してください。

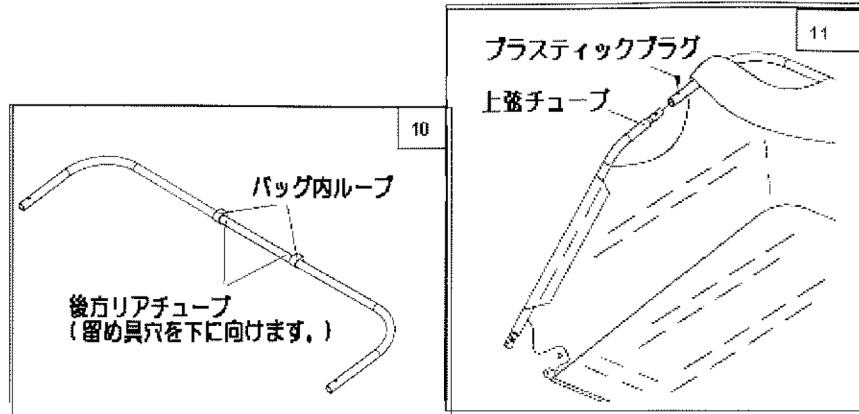


10. (図 9) 接続ロッドをスイーパーハウジングに M6x12 ボルトと M6 ロックナットで固定します。

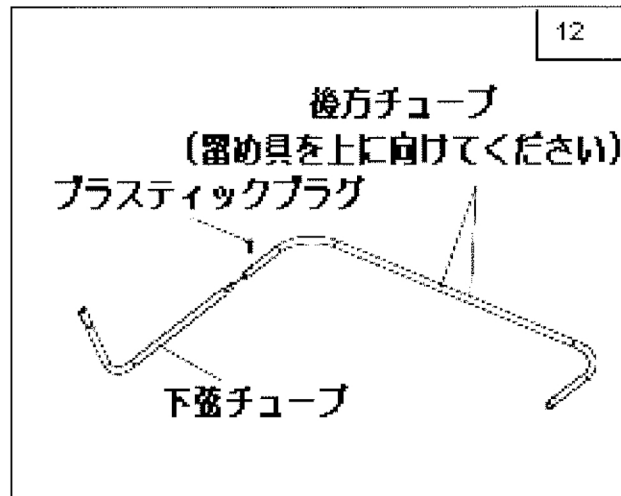


ホッピングバッグ組み立て手順

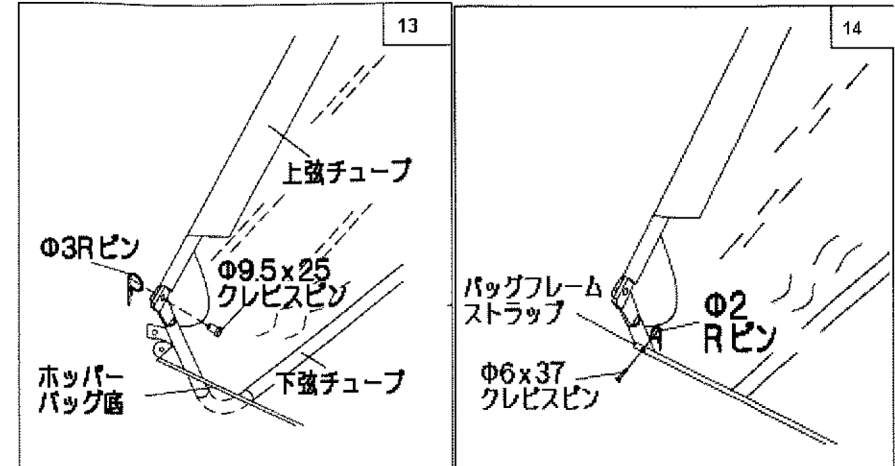
1. (図 10) まずはバッグの上面のチューブを組み立てましょう。後方リアチューブをホッパーバッグに設置します。その際、バッグ内側にあるループを通して、設置してください。また、中央の留め具穴を下に向けて配置するようにしてください。



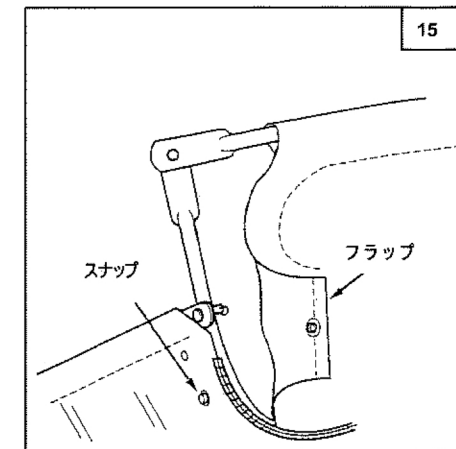
2. (図 11) 左右の上弦チューブをホッパーバッグ横のフラップを通して後方チューブとプラスチックプラグにて接続させます。
3. (図 12) バッグ底面のチューブを組み立てます。2つ目の後方チューブの留め具穴位置を上になるように調整します。左右ともに下弦チューブとプラスチックプラグを使用して接続させます。



4. (図 13) 組み合わせた下弦チューブをホッパーバッグの底に配置します。
5. (図 13) バッグ底面に配置した下弦チューブと上弦チューブをそれぞれ $\phi 9.5 \times 25$ クレビスピンと R ピン $\phi 3$ で接続します。

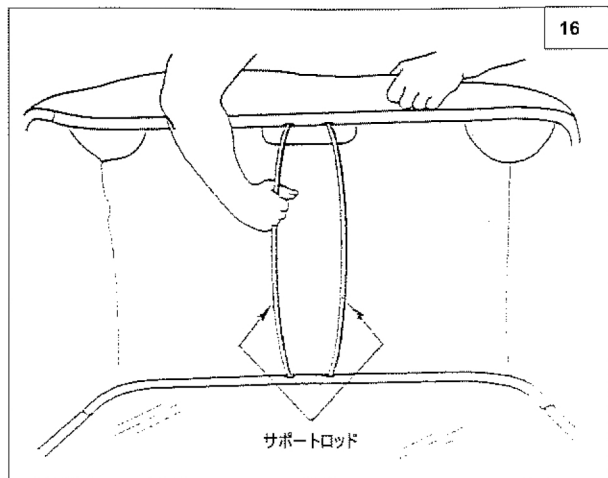


6. (図 14) バッグフレームストラップをバッグ前方端のフラップに通します。
7. (図 14) フレームストラップを下弦チューブに $\phi 6 \times 37$ クレビスピンと R ピン $\phi 2$ を使って接続します。
8. (図 15) バッグのコーナーにそれぞれあるボタンを使用してそれぞれ留めます。

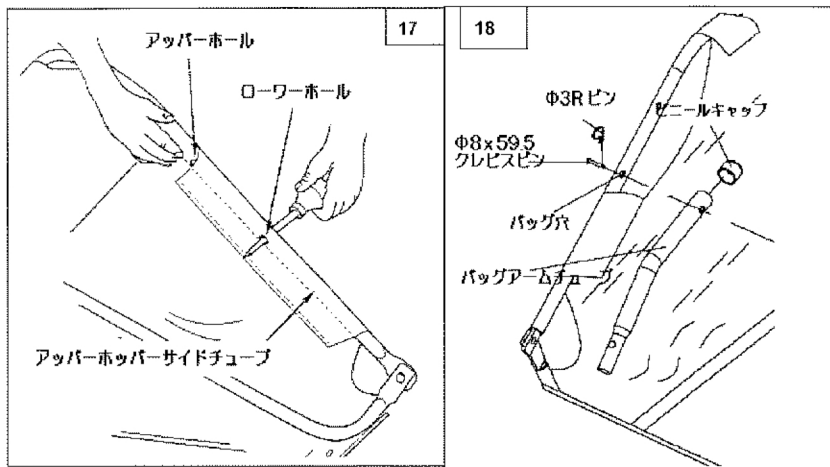


重要: 以下の手順の際にはサポートロッドなど曲げないように十分ご注意ください。

9. (図 16) 後方チューブ中央にある留め具穴にそれぞれサポートロッドを差し込み、バッグ全体が広がるように固定します。

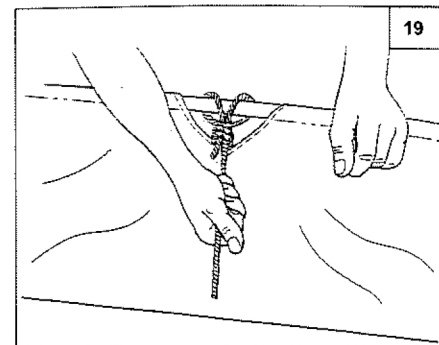


(図 17) サイドの上弦チューブの穴に合わせて、バッグアームチューブとの接続のためにフラップに穴を開けます。

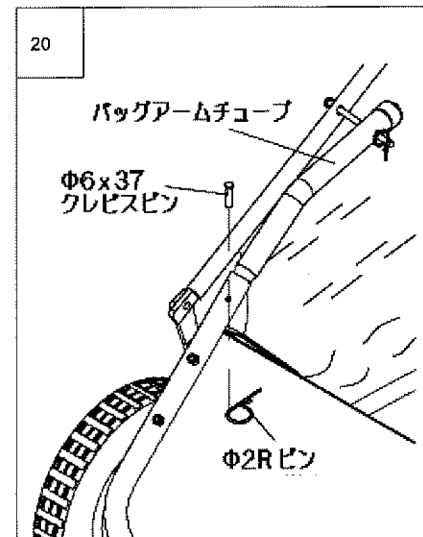


10. (図 18) 開けた穴にΦ8x59.5 クレビスピンを通し、バッグアームチューブにRピンΦ3を使用して固定します。その際、アームチューブ先端にビニールキャップをします。

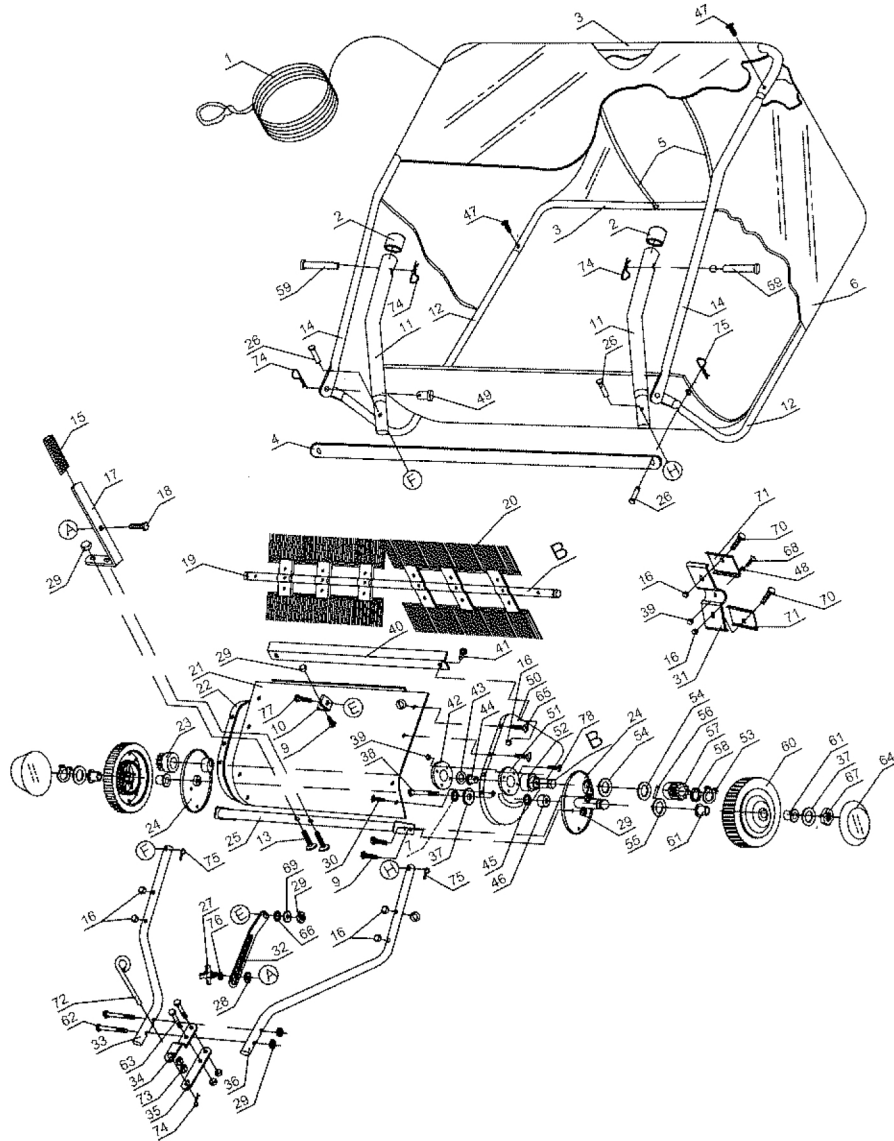
11. (図 19) ホッパーバッグフレームの中央にローブを結びます。



12. (図 20) ホッパーバッグとスィーパーを組み合せます。バッグアームチューブをスライドさせてスィーパーの接続チューブに差し込みます。その際、Φ6x37 クレビスピンとRピンΦ2で固定します。



図面



部品表

Part No	部品名	Qty.	Part No	部品名	Qty.
1	ホッパーロープ	1	41	M6x12 ボルト	2
2	ビニールキャップ	2	42	ダストカバーリテーナー	2
3	後方ホッパーチューブ	2	43	インサイドスターワッシャ	2
4	バッグフレームストラップ	1	44	ブラシシャフトゴム	2
5	ホッパーサポートロッド	2	45	スペーサーゴム	2
6	ホッパーバッグ	1	46	車軸用スペーサー	2
7	ロックワッシャー-Ø10	2	47	プラスチックボルト	4
9	M8x16 ボルト	5	48	スターワッシャ Ø5	6
10	アングルブラケット	1	49	クレビスピン C	2
11	バッグアームチューブ	2	50	エンドプレート (左)	1
12	下弦ホッパー横チューブ	2	51	特殊ワッシャ r	2
13	M8x40 ボルト	2	52	ブッシュ	2
14	上弦ホッパー横チューブ	2	53	リテーニングリング Ø15	2
15	高さ調整グリップ	1	54	調整ワッシャ A	4
16	M6 ロックナット	18	55	調整ワッシャ C	2
17	高さ調整ハンドル	1	56	ドゥエルピン(Drive)	2
18	M8x30 ボルト	1	57	ピョングア (左)	1
19	ブラシシャフト	1	58	調整ワッシャ B	2
20	ブラシ	4	59	クレビスピン D	2
21	ラッパー	1	60	タイヤ部品	2
22	エンドプレート(右)	1	61	タイヤゴム	4
23	ピョングア(右)	1	62	M8x65 ボルト	2
24	ダストカバー部品	2	63	M8x50 ボルト	2
25	高さ調整チューブ部品	1	64	ハブキャップ	2
26	Ø6x37 クレビスピン	4	65	M6x40 ボルト	4
27	ウイングノブ	1	66	高さ調整ストラップ用スペーサーゴム	1
28	ワッシャ	2	67	M10 ナイロンロックナット	2
29	M8 ロックナット	12	68	M5x25 ボルト	6
30	スロットバンネジ M5x12	6	69	フラットワッシャ(大)Ø8	1
31	リテーナーブラシ	6	70	M6x20 ボルト	12
32	高さ調整ストラップ	1	71	リテーナーブラシ	12
33	接続チューブ(右)	1	72	接続ピン	1
34	接続ブラケット	1	73	カッターベアリング	2
35	接続ブラケット(直)	1	74	R ピン Ø3	5
36	接続チューブ(左)	1	75	R ピン Ø2	4
37	フラットワッシャ(大)Ø10	4	76	フラットワッシャ(大)	1
38	M10x85 ボルト	2	77	M8x20 ボルト	1
39	M5 ナイロンロックナット	20	78	スロットバンネジ M5x16	8
40	接続口フ	1			